

2025年度 キャプテン杯

《 実 施 要 項 》

尾道ゴルフ倶楽部

- ① 期 日 7月27日(日) 予選 18H S ストロークプレー
8月3日(日) 1・2回戦 18H S マッチプレー
8月10日(日) 準決勝 18H S マッチプレー
決勝・3位決定戦 18H S マッチプレー
- ② 競技方法 ※ 予選 18H ストロークプレーにて 16 名までの者が 1・2 回戦に進出できる。
※ 競技無資格者は競技に参加することが出来ない。
※ 予選通過順位の規定（ マッチングスコア方式にて決定 ）に従う。
※ 天候等により上記の競技方法を変更する場合がある。
- ③ 表彰 優勝者、第 2 位、第 3 位、第 4 位の選手を表彰する。
- ④ 競技規則 本競技においては、下記の競技規則を適用する。
競技規則に該当しない事項は J G A 規則による。
- (1) 境界表示 アウトオブバウンズ (O B) …白杭
修理地 …青杭 又は 白線
レッドペナルティエリア …赤線
- (2) 修理地は全てプレー禁止の修理地とする。
- (3) 特定の用具の使用制限
(a)適合ドライバーリスト(ローカルルールひな型 G-1)を適用する。
(b)溝とパンチマークの規格(ローカルルールひな型 G-2)を適用する。
(c)適合球リスト(ローカルルールひな型 G-3)を適用する。
(d)距離計測機器の使用を認める。ただし、計測できるのは 2 点間のみで、高低差の計測は認められない。
- (4) ジェネラルエリア内にある排水溝（排水の為に芝を切った溝は排水溝とみなす）、樹木の支柱、金網、腰掛け、砂箱ボール洗い機、水道栓、立て札、ヤード表示板、一時盛り土は動かさない障害物としホールに近づくことなく最も近い場所にドロップすることができる。切り株は樹木の一部とみなす。
- (5) 舗装道路上の球の救済は、ホールに近づくことなく最も近い場所にドロップすることができる。
(道路及び通路の舗装されていない部分は障害物とみなさない)
- (6) グリーン上ではパター以外のクラブを使用することはできない。
1番ホール、8番ホール、15番ホールにおいて、目的外グリーン(カラーを含む)はプレー禁止の修理地とする。
- (7) 指定練習場所以外でのすべての練習を禁止する。
- (8) 正規のラウンド中、プレーヤーのキャディ使用は禁止する。
- (9) 9ホール終了後、プレーの遅延にならない限りクラブハウスに立ち入ることができる。
- (10) プレーの不当な遅延については、その組全員にペナルティを課す。
- (11) プレーの一時中止はサイレンを断続的に鳴らして通知し、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならない。
プレー再開は 1 回の長いサイレンを鳴らして通知し、プレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。
- (12) 本競技ローカル・ルールを追加する場合は、クラブハウス内に掲示する。
- (13) この競技規則に違反の場合は 2 打罰を加えなければならない。
- ※ 以上の項目でマーカーによる明確な処置ができない場合は、第 2 の球のプレーを行い競技委員会に報告し裁定を受けること。
- ※ 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、クラブハウス内に掲示するので確認のこと。

競 技 委 員 会

2025年度 キャプテン杯予選

組合せ及びスタート表

2025年7月27日(日)

尾道ゴルフ倶楽部

● 1 番よりスタート

組	時 刻	氏 名	HD	氏 名	HD	氏 名	HD	氏 名	HD
1	7:00	須藤 誠	5	宮野 裕二	6	小寺 英吉	10	仲元 博昭	10
2	7:07	兼永 幸也	5	中村 幸司	6	岡本 浩明	10	宮元 邦博	10
3	7:15	重川 健	5	灘井 章人	6	松本 薫	9	鎌田 浩樹	11
4	7:22	高橋 聡太	3	谷 俊晴	7	井口 大輔	9	白崎 秀和	11
5	7:30	河野 伸	3	武田 貢一	7	遠藤 友則	8	石黒 亮裕	12
6	7:37	寺岡 俊宏	2	皿海 政博	7	山下 勝治	8	松本 拓也	12

● 1 0 番よりスタート

組	時 刻	氏 名	HD	氏 名	HD	氏 名	HD	氏 名	HD
1	7:00	多和 忠彦	5	藤井 一浩	6	廣川 和道	10	大畠 好男	10
2	7:07	橘高 一昭	5	加茂 公昭	6	三宅 清司	9	岡田 高明	10
3	7:15	村田 豊	4	神原 秀尚	6	寺岡 幸雄	9	有馬 利光	10
4	7:22	井上 和春	3	坂本 佳高	7	坪島 由典	8	川原 康紀	13
5	7:30	藤田 政和	3	末元 一孝	7	小林 庸次郎	7		

* スタート時刻の10分前には必ず所定の位置で待機すること。

* 予選18Hストロークプレーを終わり 16名 の者が決勝ラウンドに進出できる。

* プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないよう注意のこと。

* プレーの不当な遅延については、その組全員にペナルティを課す。

* ハーフプレー終了後、1時間ほどの休憩があります。

* 指定練習場以外でのすべての練習を禁止する。(インターバル時の練習は、パッティングのみ可)

*** 8月3日(日)の1・2回戦の組合せは、当倶楽部ホームページに掲載いたします。**

尚、決勝ラウンドの組合せは郵送致しません

競 技 委 員 会